



さくらみ川

第四八号 平成十六年一月一日

熱日高彦神社社務所
電話 〇二二四 六二 〇二四一

<http://hitaka.org>

境内には四季ごとに趣がありますが、雪景色はまた格別です。特に、降る雪にかすむ真っ直ぐで真っ白な杉の巨木はまさに荘厳です。なるほど「素直なる木」か。いま大木として立つ杉は、およそ室町時代あたりに根を張ったと推定されます。かつては、鳥居からの参道の両脇に立派な杉並木がありました。また、大正15年に石段を造成した折、おそらく幾本かの大木が倒され、それを材に現在の社務所が建てられたのでしょ

う。当神社にとって杉の木はかけがえのない「御神木」であり「財産」なのです。

年頭の挨拶

宮司 黒須主計

明けましておめでとう御座います。

今年はいい年でありますように、皆様と共に氏神の熱日高彦神社にお祈りいたします。

私達は常に大小の繰返しの中で生きています。一日、一月、一年、一生・・・職場や学校等も同様であることが多い。

昨日そうだったから今日もそうだろうと思うから、一応は安心して次の瞬間を待つことが出来ます。ところが昨日と同じ今日は決して来ない。良かれ悪しかれきつと違えます。

去年は天候が不順で、殊に当地の農業にとって大変な年でした。毎年春のお祭に稲の稔りが豊でありますようにとお祈りするのですが、どの様な思召しか、大変残念な結果となっていました。でもよく考えを廻らせば、これは十年前後の周期で巡って来ていることも確かなようで、たまには過去を振り返ってみることをお勧めになっているのかもしれない。昔の記録では、二、三年続けて気候の変調があったことが分かります。すれば或は今年もか、という心構えも必要です。

今年の農作業を踏まぬよう、新たな試みをして気候だけではない。予告されている地震への

供えも、県北部の例を教訓に具体的な対策は是非必要です。

自然の脅威を撥ね退けよい年にしたいですね。

正月祭典のご案内

歳旦祭 (さいたんさい)

日時 元旦午前0時より30分ほど

場所 神社々殿

新年がおだやかでみのり豊かな歳になりますよう、皆でお祈りいたしましょう。

どなたでもご参列いただけます。暖かい服装で、時間までにご参集ください。

祭典に引き続き、新年のご祈禱をいたします。ご希望の方は事前にご連絡、お申し込みください。



お日待ち (神棚祭)

正月中、神主が氏子中を訪問し、神棚祭をご奉仕いたします。ご家族そろってご参列ください。

厄払いなどのご祈願もあわせて申し受けます。



斎火祭 (とんど祭)

奉納和紙とうろう

日時 正月十四日(水) 夕刻～午後八時半

場所 社殿前境内ひろば

正月飾りや古いお札などをお持ちください。とんどの火にあると一年無病息災といわれます。あったかいふるまいでも温まって下さい。

また、和紙とうろうの奉納を申し受けます。各区の総代さんにお申し込みください。

お願い 燃やすことにより有害ガスが発生すると思われるものは、はずすか分別してお持ちください。

お札お守りは新設授与所で

大崎八幡宮より覆殿を移築

おおいでん

お参りさ

れる方に常

にお札やお

守りを授与

できるよう、

本殿前に

「授与所」

を設けまし

た。

かねてよ

り社殿の近

くにお札や

お守りを授

与できる施

設がほしいと思案しておりました。この

たび仙台の大崎八幡宮のご好意で覆殿

(お宮を覆う建物)をいただくことができ

き、これを当面授与所に改装して使用す

ることといたしました。一間四方の小規

模な建物ですが、檜作り、銅版葺きの本

格的なものです。難しい運搬から設置、

改装まで総代並びに佐善工務店のご協

力を頂きました。

初詣やとんど祭に、より良い受け入れ態勢がとれるものと考えております。



トラックで八幡様から運び出される覆殿

神社Q&A

Q家でお正月できるでしょうか？

歳の瀬が近くなると、「喪中につき賀状をご遠慮します。」というはがきが何通か着いて、「ああ、あの方が亡くなられたのだ。」と、慌ててお便りしたりする一方で、「それではうちのおば様が三月に亡くなったのでどうしよう。」などという話になるようです。この手の問い合わせが、毎年神社の方に必ずあります。

人間にとって死ほど恐ろしいものは無く、そういう恐ろしいことに身や心が染まっている状態を穢れと言います。日頃お世話になった大切な方を悼むと同時に、これに連動したくないと言う、はばかり心が働きます。そこで、その家では「しばらくの間皆様と常日頃のお付き合いをご遠慮させていただきます。」という意味で「忌中」の札を門口に下げてもみ籠る慣わしとなるのであります。

その間に懇ろに一心に弔い、歌舞音曲を控えて、御霊が早く浄化されるように努力するのです。御霊が浄化すると同時に遺家族も汚れが薄らいでいきます。

悲しみや恐れ心がどれくらい続くか個人差があります。地区や職場など社会生活を営んでいけば、その個人差は障害になることもあるでしょう。そこでその目安が成文、不文などで決められております。

では、どれくらいの期間忌み籠ることに

するのでしょうか。国として唯一の太政官布告によると、その家族で五十日間、当地の慣わしで四十九日に相当します。どんな血のつながりが在ろうとこれが最高で、別居の親族で父母が三十日、祖父母で二十日間が多い方、そこで「忌明け」になります。しかしこれが今日の生活になじんでいるかと言うと問題があります。その家の皆が職場に行かずラジオもテレビも見ない生活が五十日も続いたならば、それこそ生き残った方が危なくなります。

また、忌明けになつたからといって、どんな公の中に出て歌舞音曲を楽しむ姿も情けない。やはり身を慎みながらも、悲しみの心をこらえて常態に戻ろうとする期間があり、これを「服喪」といって、その状態あることを「喪中」と言います。これを一年とする慣わしがあつて、「喪中により……」という表現がなされるのですが、もし言葉どおり受け取れば、一年間は友達の結婚式にも忘年会、新年会にも、「喪中により」欠席させて戴かなければならなくなります。

さて因みに、当地では喪家(葬を出した家)でも五十日の「忌明け」を過ぎると旧暦や正月十五日、或は節分の日等を選んで密かに慎ましくお年取りをしました。その際神主を頼んで抜いをする家が多かつたようです。ただ、このときだけは神棚と屋敷回りだけにして、氏神様までは、喪中につき或は控えたかもしれません。重い親族の場合は五日、或は七日単位で遅らせたりしますが、その家の一人だ

けが関るような場合、当人は手を出さないでお年取りをしたようです。

松の内に不幸にあつた場合、当家では早速松飾りを外して送り、重い親族の場合だけ門松の片方を倒して弔意を表しました。

その家にとつて年迎えは、家族それぞれの年魂と稲霊様を迎えることなので、どうしても欠かせない最も厳粛な祭りなのです。

今年は去年と違ってよい年でありますように、密かではあつても、より敬虔な祭りとなるのではないのでしょうか。

一方で「穢れ」を気にしない人や、これを否定する人もいますが、相手が気にしていることをお互い大切にしたいものです。「穢れ」の心は、自分を慎み、相手を思いやる日本人の優しさによるこだわりかもしれません。そのこだわりも度が過ぎると障りになることもありうるのです。

社頭暦

一月	一日	元旦	歳旦祭	初詣
	七日	七草		
	一二日	成人の日		
	一四日	斎火祭(とんど祭)	灯籠	
	一五日	小正月		
二月	一日	如月次祭		
	三日	節分祭		
	一日	建国記念の日		
	一七日	祈年祭		
三月	一日	弥生月次祭		
	三日	ひな祭	二〇日	春分祖霊祭

社
頭
あ
れ
こ
れ

新嘗祭に併せて感謝状伝達式が行われた。四区佐久間孝治郎氏は長年手製の箒を奉納され、境内整備に寄与された。二区富田正氏は有志協力者として夏祭には生ビールを提供されている。電気整備でも奉仕いただいている。四区小形一夫氏は春祭に樽酒を奉納され、参拝者や神輿担奉仕者へ振舞われ喜ばれている。

祭典に華を添える巫女舞。小学六年生四人娘、佐藤真由美さん(父雅那さん一区)星友香里さん(父晋一さん五区)笠松美咲さん(父英明さん八区)星いづみさん(父智宏さん五区)。先輩たちの姿にあこがれ、自から希望して四ヶ月間巫女舞の練習をしてきた。息の合った奉奏だった。



十一月十六日、神輿担ぎ奉仕者懇話会が開催された。小春日和の中、芋煮やバーベキュー、某話人が持ち寄った酒に舌鼓を打ち、親睦深をめた。参加者は「平日の来年が大切」という意識を確認しあった。元気の良い中学生も参加し、「中学生も担ぐ様にしてはどうか」などの声もあがった。

お日高さんの自然 「スギの木」

熱日高彦神社境内林の代表樹木は「スギ」である。

「スギ」の語源は、「素直(すぐ)なる木」であり、若木のときはまっすぐに伸びて、スッキリした樹形を作る。老木になると荘厳な感じを与える。そのため、昔から神社や寺院にはよく植えられ、ご神木として崇められ、神格性や神秘性を醸し出すのに一役買っている。

弘法大師・空海の杖から芽生えたとされる「逆さ杉」など、各地に「スギ」にまつわる言伝えがあるが、「逆さ杉」の伝承は「アシウスギ」(注)の系統かも知れないといわれている。なお、日本一の高木は五八メートルの秋田県二ツ井町のもので、一番太いのは高知県大豊町のもので幹周りは一五メートルである。

「スギ」は、奈良時代以前から植栽されていたとされ、日本人の生活にとつてはなくてはならない樹木であった。その特徴を生かし材は家屋建築や家具の製作などに利用されてきた。樹皮は屋根葺きの材料に、枝葉は線香の原料となる。同時に、品種改良も盛んに行われ色々な品種も作られてきた。

第二次世界大戦後「拡大造林」政策にそって広大な人工林が造成されたが、円高や労働力の高齢化などに伴って林業が低迷している現状である。国民一人一人の課題であろう。

やがて、開花の時期を迎えると花粉の飛散により花粉症の原因として世間を騒がせるが、その人工林は地球温暖化の原因とされる炭酸ガスを固定する高い機能がある事もわかつている。

(文/小島和夫氏)

(注)日本海側に生育し、雪の重さなどにも折れにくく着地した部分から発根しやすいスギの変種(ウラスギともいう)。挿し木苗として大量に利用される。